

愛♡の

食べて環境に貢献できる！

おさかな食べよう プロジェクト2024

提供店舗情報はコチラ
<https://umigoti-mie.com/>

草食系おとの大変身



写真は2023年のものです

海のごちそう地域モデル事業inみえ熊野



アイゴは海藻を食べ尽くしちゃう魚。見慣れない魚やけどホンマはめっちゃおいしいお魚なんですよ！



アイゴ(通称:アイ)

このプロジェクトは日本財団の助成を受け
鳥羽磯部漁業協同組合が提供しています。

? 藻場が減っている理由はななに? ?

1 海の環境変化

●地球温暖化●黒潮の蛇行による海水温の上昇●海の栄養不足など、さまざまな海の環境変化により、海藻が育ちにくい状況になっています。



2 植食性動物による影響



水温上昇により、海藻を食べる魚たち(植食性動物)の動きが活発になったり、以前はあまり見られなかった南方系の動物が増え、海藻が過剰に食べられてしまっています。



3 天災などで失われる環境

台風などの天災、あるいは埋め立てや護岸工事などにより、生育環境が失われてしまうほか、生物に悪影響をあたえる水質変化、土砂やゴミの流入で海藻が枯れてしまうことが要因となります。



シーベジ食べるフィッシュ

私たちは海藻を食べちゃう魚たちをシーベジ食べるフィッシュと名付けました。

藻場が減っているって本当?

☒ はい ☐ いいえ

海の環境変化などにより、海藻が減っていく現象(磯焼け)が全国的に問題となっています。その原因のひとつに、高水温の影響などで海藻を食べる魚(植食性魚類)の動きが活発になっていることがあります。この魚を皆で食べることが海藻を守ることにつながるのです。

海の森って なんだろう?!

海藻が豊かな海をつくります。魚貝類の産卵場や小魚の隠れ家、餌場などのほか、二酸化炭素を吸収して酸素を供給しています。海の生態系に海藻はなくてはならない存在です。

